

社福 のだ

Nodacity Council Of Social Welfare

ホームページ <http://www.nodasyakyo.or.jp>

No. 135

令和6年7月15日発行

編集・発行

社会福祉法人野田市社会福祉協議会
千葉県野田市鶴奉5番地の1

TEL 04-7124-3939

FAX 04-7124-8883

主な内容>> ②事業報告・決算、斎場売店案内 ③事業計画・予算、エンディングノート講座 ④エア
コン・クリーニングサービス、寄せられた善意、貸出案内

正規職員募集

～地域福祉で活躍できる「福祉系事務職」～

令和6年10月1日付採用の職員を募集しています。

【職務内容】 地域福祉に係る業務全般

【職種・人数】 正規職員（福祉系事務職）・1名

【受験資格】

(1) 平成6年4月2日以降に生まれた人で、大学（短期大学を除く）を卒業の人

(2) 普通自動車運転免許証取得者（AT限定可）

(3) PC操作ができる人（エクセル、ワード、メール等）

※社会福祉士、精神保健福祉士等の資格があれば尚可

【採用日】

令和6年10月1日予定（6か月間は試用期間）

【勤務地】

野田市社会福祉協議会事務局（鶴奉5-1）

【受験手続】

以下の①～③の書類を野田市社会福祉協議会ホームページからダウンロードもしくは来所にて入手してください。

(1) 提出書類

①職員採用試験受験申込書

②職員採用試験受験票

③エントリーシート

④資格証明書の写し

普通自動車運転免許証（両面）の写し

福祉職有資格者は、資格を証明する書類の写し

⑤写真：2枚（タテ4cm×ヨコ3cm、上半身、正面向き、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、受験申込書及び受験票に貼付してください。

(2) 申込方法

①～⑤の書類を令和6年8月9日（金）までに以下のいずれかの方法により当会事務局に提出してください。

ア 郵送

・簡易書類で郵送（8月9日必着）

イ Google フォームからエントリー

・応募フォーム（Google フォーム）にアクセス
※入力期限 8月9日 17時 15分まで

ウ 持参

・土、日、祝日、臨時休館日（7月29日）を除く
8時 30分から 17時 15分までの間

【採用試験】

(1) 日時 令和6年8月17日（土）9時～

(2) 内容 適性検査、面接

※詳しくは、ホームページにて。



令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が適用されました。被災された方々を支援することを目的に、義援金を募集しています。

お寄せいただいた義援金は、千葉県共同募金会から配分委員会に送金し、被災地の県共同募金会を通じて、被災者の皆様へお届けします。

なお、義援金は野田市社会福祉協議会事務局及び関係出張所（やすらぎの郷）にて、受け付けています。



継続的なご支援を

みなさまのご支援ご協力をお願いします。

令和6年 能登半島地震災害義援金にご協力を

会費・赤い羽根共同募金納入のお願い

野田市社会福祉協議会では、高齢者及び障がい者の支援、相談活動、ボランティアの支援など、福祉コミュニティづくりを行い、市民の皆様への福祉向上を図るため、会員制度を取り入れています。

また、赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」のための募金です。募金等はあくまで強制ではなく、事業活動に賛同していただき、その意志によりご納入していただいているものです。ご協力をお願いいたします。



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。（再生紙使用）

令和5年度事業報告・決算

地域社会に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、行動制限が解除されたことから、社会経済活動の正常化が進むとともに、コロナ禍で停滞していた様々な活動が再び動き始めました。しかし、コロナ禍の影響は大きく、地域における生活様式が変化し住民同士の交流の機会が減少して、つながりが希薄化するなど社会的な孤立・孤独の問題がより一層深刻さを増しています。



小中学生を対象とした福祉教育の出張講習

野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組む、市民が自立し、安心して暮らせる心豊かな福祉社会を実現するため、野田市地域福祉活動計画(第3次)に基づき、各種事業を実施し地域における福祉の増進に努めました。

新型コロナウイルスの影響で、失業・休業などにより収入が減った世帯を対象として実施した緊急小口等特例貸付の借受人へのフォローアップ支援をはじめ、生活課題を抱える世帯について行政及び関係機関と連携し、自立に向けて継続的な相談支援を実施しました。

学童保育所については、保育環境の改善と運営の効率化を図るため、市と協議を行い柳沢小、関宿中央小、尾崎小及び七光台小の4小学校区において、第一学童と第二学童の運営を一本化し、当協議会が七光台学童保育所及び尾崎学童保育所について委託されることになりました。

また、頻発する自然災害に備えるため、地区社会福祉協議会に参加を呼びかけ、災害ボランティアセンター設置訓練を実施いたしました。



コロナ禍を経て、いきいきサロンも再開されています

事業を推進するためには、財源確保は非常に重要であり、会員会費、共同募金等の一層の啓発等の協力要請に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営の充実に努めてまいりました。

なお、本年度の事業成果をふまえ、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実を努めていきます。



有事に備えて災害ボランティアセンター運営訓練を実施

資金収支決算総括表(法人全体)

(単位:円)

区分	科目	金額
収入(勘定科目別内訳)	会費収入	15,840,400
	寄附金収入	905,264
	経常経費補助金収入	38,329,735
	受託金収入	293,167,232
	貸付事業収入	1,176,070
	事業収入	16,443,721
	障害福祉サービス等事業収入	4,003,833
	受取利息配当金収入	1,604
	その他の収入	931,526
	施設整備等補助金収入	0
	事業区分間繰入金収入	7,263,222
	サービス区分間繰入金収入	16,756,813
	収入計(1)	394,819,420
支出(サービス区分別)	法人運営事業	50,023,501
	共同募金配分金事業	16,157,439
	障がい福祉サービス事業	4,053,630
	ボランティアセンター活動事業	3,147,078
	心配ごと相談所事業	335,044
	福祉サービス利用援助事業	26,948,747
	法人後見事業	9,580,998
	受託事業	266,518,774
	資金貸付事業	17,883,675
	基金等	1,533
	還付金	5,925,527
	斎場売店事業	6,176,312
	自動販売機等設置事業	4,904,399
支出計(2)	411,656,657	
当期資金収支差額合計(3)=(1)-(2)	△ 16,837,237	
前期末支払資金残高(4)	68,680,306	
当期末支払資金残高(5)=(3)+(4)	51,843,069	

斎場売店

セレ・ショップやすらぎのご案内

☎ 7122-4017
斎場売店直通
[問合せ]

野田市社会福祉協議会では、障がいのある方の社会参加促進と市民の利便性の確保を目的に、野田市斎場内で斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」を運営しています。

現在は、3名の障がいのある方が就労に向けて、日々チャレンジをしております。お客様のご命ひとつひとつが、障がいのある方一人ひとりの貴重な社会参加への支援となっております。

ぜひ、「セレ・ショップやすらぎ」をご利用ください。



令和6年度事業計画・予算

市民が自立し安心して暮らせる豊かな福祉社会の実現を目指し、地域住民、行政、事業者等関係機関と連携協力し課題解決に取り組み、地域福祉の向上に努めてまいります。令和6年度の主な事業は次のとおりです。

地区社会福祉協議会の活動強化

地区社協活動の活性化を図るため、活動への理解、参加の促進、関係団体との連携強化に努めます。

ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの啓発強化を図り、ボランティア活動への参加促進、ボランティア団体との連携強化、情報収集に努めます。

在宅福祉サービスの推進強化

学童保育所運営事業、ファミリー・サポート・センター等の適正な運営、車いす、車いす対応自動車、車の貸出、心配ごと相談事業の実施等により在宅福祉サービスの強化を図ります。



福祉教育ボランティア講座で車いす体験



東京理科大のボランティアサークルと共催で春休みボランティア体験を実施

野田市成年後見支援センター事業の推進

日常生活自立支援事業や成年後見事業の普及啓発、支援体制の強化を通し権利擁護体制の充実を図ります。

地域福祉支援活動の充実強化

障害者総合支援法地域生活支援事業の円滑な運営と福祉資金の貸し付け、借受人へのフォローアップを実施し、生活の質の向上や安定につなげていきます。

災害対策

発災時の災害ボランティアセンターの円滑な運営のため、研修、立ち上げ、運営訓練を実施します。

資金収支予算総括表（法人全体）

（単位：千円）

区分	科目	金額
収入（勘定科目別内訳）	会費収入	14,251
	寄附金収入	950
	経常経費補助金収入	42,573
	受託金収入	341,588
	貸付事業収入	1,068
	事業収入	15,274
	障害福祉サービス等事業収入	3,972
	受取利息配当金収入	9
	その他の収入	65
	事業区分間繰入金収入	8,937
	サービス区分間繰入金収入	23,238
	収入計（1）	451,925
	支出（サービス区分別）	法人運営事業
共同募金配分金事業		16,948
障害福祉サービス事業		3,972
ボランティアセンター活動事業		3,702
心配ごと相談所事業		466
福祉サービス利用援助事業		30,239
法人後見事業		10,076
受託事業		308,429
資金貸付事業		24,379
基金等		9
還付金		5,356
斎場売店事業		6,301
自動販売機等設置事業		5,432
支出計（2）		468,525
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	△ 16,600	
予備費支出（4）	25,917	
当期資金収支差額合計（5）=（3）-（4）	△ 42,517	
前期末支払資金残高（6）	47,632	
当期末支払資金残高（5）+（6）	5,115	

●エンディングノート書き方講座の開催

エンディングノートの書き方や、活用方法をお伝えするために「エンディングノート書き方講座」を開催します。

参加される方には当日、エンディングノートを1冊差し上げます。みなさまのご参加をお待ちしています。

〔日時〕令和6年8月24日（土）10時から11時まで

〔会場〕関宿福祉センターやすらぎの郷会議室

（古布内1944-2）

〔参加費〕無料

〔定員〕20名（先着順）

〔申込方法〕7月22日（月）から8月23日

（金）までに電話でお申込みください

〔申込先〕野田市社会福祉協議会

☎7124-3939



●紙おむつ差し上げます

善意の寄付で寄せられた紙おむつを、必要な方やそのご家族に抽選で差し上げます。

「往復はがき」に①住所②氏名③電話番号④年齢⑤希望サイズを明記の上、ご応募ください。

厳正なる抽選のうえ、はがきで結果をお知らせします。

必ず「往復はがき」にてご応募ください。

※サイズ、種類はご希望に添えない場合がございます

〔応募できる方〕市内在住で、当会事務局へ直接受け取りができる方

〔配布人数〕おむつ7名、パッド3名

〔応募先〕〒278-0003野田市鶴奉5-1

野田市社会福祉協議会

〔応募締切〕8月15日（木）

◆臨時休館のお知らせ：令和6年7月29日（月）は、電気設備点検のため、総合福祉会館は全館休館となります。

～歳末募金を活用しエアコンを無料でクリーニング～

70歳以上のひとり暮らしで要介護1以上の方を対象に



野田市社会福祉協議会では、歳末たすけあい募金を活用し「エアコン・クリーニングサービス事業」を実施します。対象となる方は、以下のすべてに該当する方で、日常生活において、掃除が困難な世帯に対しエアコンをクリーニングすることで住宅環境の改善を図り、安心して生活できるように支援します。

〔対象となる方〕基準日（令和6年8月1日現在）

- ①市内在住であること
- ②70歳以上のひとり暮らし世帯であること（世帯分離を除く）
- ③要介護1以上で、自己負担割合が1割の方

〔内容〕エアコン（1台）を専門の業者がクリーニングします。実施時期は、10月から11月まで。

〔費用〕通常作業費用は無料（1万円を限度）。ただし、掃除機能付きエアコン等で、追加費用が必要な場合は自己負担

〔申込方法〕社会福祉協議会に電話で（☎7124-3939）お申しください。電話申込完了後に申請書をご自宅へ郵送します。申請書に介護保険被保険者証の写しを添付して、提出してください

（ただし、自己申請が出来ない場合は、家族もしくは民生委員等の代理申請可）

〔申込期間〕令和6年7月16日（火）から令和6年9月20日（金）まで

〔定員〕20名（応募者多数の場合、要介護度の高い方を優先し、抽選）

寄せられた善意

市民のみなさまから心のこもった温かい寄附が寄せられました。みなさまのご厚意に厚くお礼申し上げます。

〔金品〕

- 柏小売酒販組合野田支部様…………… 7,317円
- 長尾 節子様…………… 10,000円
- 長尾 剛様…………… 10,000円
- 野田市パブリックゴルフ場げやきコース様 18,953円
- (株)ベルク野田尾崎店お客様一同…………… 43,986円
- (株)ベルク野田柳沢店お客様一同…………… 38,129円
- 憬稜登高会会長 平井 忠様…………… 600,000円

〔物品〕

- (故)高崎 光江様……………おむつ18点、他29点
- 嶋根 浩江様……………おむつ38点、パッド18点
- 匿名……………車いす1点
- 匿名(2件)……………パッド94点、おむつ96点

〔福祉施設へ指定寄附〕

- (株)日本総合開発様……………お菓子30,488円相当

（令和6年5月21日現在）

貸出案内

車いすの貸出

〔対象〕高齢者・障がい者(児)及び一時的なけがなどにより必要な方

〔利用料〕無料(貸出期間中の故障は自己負担)

〔貸出期間〕原則1か月(更新可)



福祉車両の貸出

〔対象〕車いすを利用して移動する方及びその家族

〔利用料〕無料(燃料は自己負担)

〔貸出車両〕

- ①「たんぼぼ号」
(軽自動車)
〔定員〕3名(車いす1台)
- ②「ゆうあい号」
(ワンボックス車)
〔定員〕5名(車いす2台)



1人で悩まずに、心配ごと相談へ

家族や生活のこと、仕事や学校のこと、どこに相談すればよいか分からない悩みや不安をお持ちの方、気軽にご相談ください。

経験豊富な民生委員が相談に応じます。

〔日時〕毎週火曜日・第1金曜日

13時から16時まで

〔場所〕総合福祉会館相談室

〔連絡先〕野田市社会福祉協議会

☎04-7124-3939



SNSでタイムリーな情報を発信

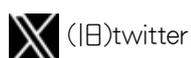
SNSは、タイムリーな情報を迅速に伝えられ、災害時などに特に効力を発揮することから、社会福祉協議会でも「X」やFacebook、InstagramといったSNSを開発しています。

ぜひ、ご覧ください。



野田市社協

検索



ホームページ

